

都城医療センター 附属看護学校 学校祭

10月7日(金)8日(土)



今年のテーマは『NEXT～総和がもたらす無限の可能性～』とし、本校70周年の節目を機にこれまで学校・病院・地域が作り上げてきた歴史を振り返りつつ、今後もよりよい都城医療センター附属看護学校を作り続けていきたいという考えのもと、企画・開催しました。

10/7の特別講演会では、宮崎大学医学部附属病院救命救急センターのセンター長である落合秀信先生に、災害現場などでの救急医療について講演をいただきました。日常ではなかなか学ぶことのできない貴重な講演で、新たな看護の見方や将来の方向性などにより刺激になりました。その後は学生交流会と称し、学年の垣根を超えたコミュニティ形成を目的としたドッチボール大会を催しました。この試みは初めてでしたが、今後の大切な人間関係の形成などに役立てていけるものと感じました。

10/8は都城医療センターとの協力・連携のもと新外来診療棟での開催でした。学校からはバザー・健康チェック・学校紹介・宣伝・お茶会など、様々な活動を行いました。また、学校体育館ではステージ部門が中心となって、合唱や、独唱、その他様々なゲームを催し、とても盛り上がりました。

自分たちだけでなく、学校の教員をはじめ都城医療センターの方々や地域住民の方々、その他学校祭を運営するうえでご協力くださったすべての方々のおかげで、無事成功をおさめることができました。本当にありがとうございました。今後の学校での活動や、来年度以降の学校祭では今祭の経験・反省等をいかし、さらなる飛躍ができるよう邁進していきたいと思ひます。

都城医療センター附属看護学校
学校祭実行委員長

